



オールインワン型面歪測定装置 *Surf TRiDY*

独自の縞パターン画像解析法を用いて、パネルのひずみの分布を測定・表示する装置です。

Surf TRiDYの特徴

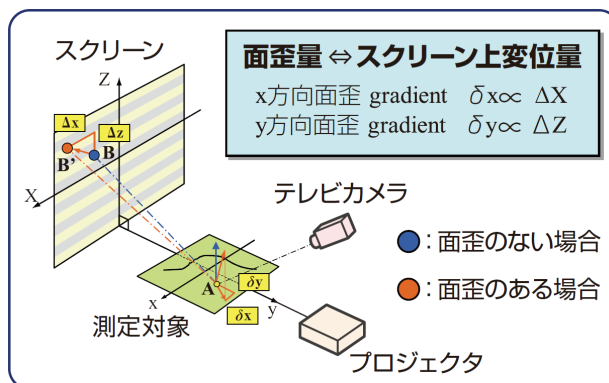
- 塗装面のひずみ・ゆず肌、フィルムのシワ、樹脂成形品のヒケ・ウェルドラインなど、微小な表面歪みを測定する装置です。
- 表面の歪みを、傾斜角分布、曲率分布の変位量として、定量的に表示します。
- 高感度な測定(1mradの面の傾きの変化を検知)が可能です。
- マップ表示、CG表示、CSVファイル出力が出来ます。

測定方法

プロジェクタでスクリーン上に「周期の異なるストライプパターン」と「移動するマルチスリットパターン」とを投影し、測定対象面に映った鏡像をTVカメラで観察します。

これらの画像を独自の方式(TRiDY法)で解析し、表面の角度情報(gradient面歪パターン)に変換します。

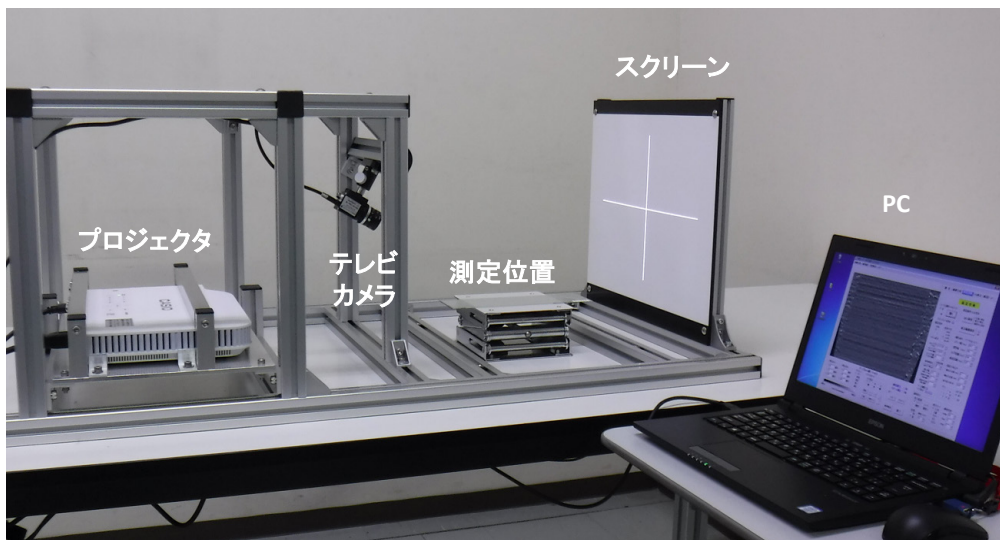
さらにこれを微分して曲率面歪パターンを求めます。



装置の構成

プロジェクタ・スクリーン・テレビカメラを一体化して構成した装置です。この装置には、以下の特徴があります。

- 測定対象の大きさ、検出感度に合わせて最適設計された光学配置を実現できます。
- 製造ラインに設置しラインと連動させることにより、自動で測定・解析を繰り返すことができます。



装置例 【装置サイズ:幅580mm×長さ1,000mm×高さ380mm】

* 視野サイズ:レンズ焦点距離16mmの場合 幅80mm×長さ60mm
レンズ焦点距離25mmの場合 幅45mm×長さ34mm



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2019 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。